

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 6月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昼夜を問わず、全職員が火災・地震・風水害等の災害に対応できるよう夜間帯での避難訓練回数を数多く実施することが望まれる。	災害時の夜間想定訓練を年3回行う	夜間帯、職員が少ない時間想定 の訓練 1. 豪雨後、土砂崩れ(6月) ・AM2時想定 2. 料理中の台所から出火(10月) ・AM5時設定 3. 冬季、暖房からの火災想定訓練(1月) ・AM0時想定	8ヶ月
2	30	かかりつけ医の継続、身体状況の変化に伴う病院を変える、ご家族による受診の協力は行えて入る。がわかりやすく後に残る記録の書式がないことで今後、医療やご家族とのやり取りにズレが生じることも考えられる。また、職員間の周知においてもわかりやすさは必要である。	ご家族が利用者の状態の経過を確認しやすく 同行しやすい受診を行える。	受診時記録用紙作成 1. 記録用紙の内容をわかりやすくする 2. 記録用紙のやり取りを決める 3. 記録用紙を職員間で周知する	1ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。